

## 楽器選びからリペアまで頼りになるお店

# セントラル楽器

神奈川県横浜市に店舗を構えて楽器やアクセサリ類の販売とリペアを行ない、学校の吹奏楽部を回つての学販も手掛ける管楽器専門店、セントラル楽器。もちろんトロンボーンに関しても頼りになる存在だ。

### 楽器選びだけでなく お手入れなどのアドバイスも

今回主にお話を伺ったのは、自らトロンボーンを吹く鈴木辰昇さん。楽器選びにあたっては、「多くの学校を見ているので、選ばれる楽器の傾向などはつかんでいます。そこに予算や本人の希望などを入れて複数の候補を紹介します」と言うから、楽器を始めたばかりの初心者でも安心して楽器選びができる。しかも鈴木さん自ら吹いて音を聴かせてくれるということなので、自分がまだうまく吹けなくても「こういう音が好き」と感じられる楽器を選ぶことができると感じる。長く使うものだから、本当に気に入ったものを手にしてほしい」という気持ちも表れる。

ここは2階の高談スペースだが、一般的な楽器店のイメージである「多数の楽器をガラスケースに全て並べてディスプレイする」のではなく「楽器は箱に入れて保存することで、ベストな状態を維持する」というポリシー。もちろんさまざまなメーカーの多数の楽器が在庫しており、希望すれば試奏することが



お話をうかがったのは、トロンボーン担当の鈴木辰昇さん(左)と店長の佐藤忠さん

ている。それだけでなく「限られた時間内ではありますが、ある程度吹けるように指導するようになっています。やはり本人にも親御さんにも納得していただきたいですから」とのこと。同時に、楽器の取り扱い方やお手入れのやり方などもアドバイスしてくれるそうだ。

店にはヤマハ、バック、コーン、ゲッツェン、アントワヌ・クルトワを中心として数多くの楽器が在庫されており、希望すればそれらを試奏することができるし、ないものでも取り寄せ可能なモデルなら対応してくれる。上記以外にも幅広いブランドを取り扱えるため、自分の求めるものがイメージできるようにした中々上級者の楽器選びにも十分に因應できるはずだ。

### 幅広い人に合う ショップ限定モデル

それら数多くある楽器のなかでも、セントラル楽器として自信を持って薦められる、ショップオリジナル・モデルもある。ヤマハのゼノに独自の改良を加えた「YSL8820Cリミテッド」という楽器で、鈴木さんが試行錯誤を重ねて開発したもの。二元の

YSL8820は初心者から上級者まで幅広く使えるモデルですが、「もう少し息が入るとよいな」と感じたことがありました。ヤマハにはYSL8820Rというモデルもありますが、そちらはかなりワイドな吹奏感で、吹きこなすにはある程度の息の量が必要になってきます。その中間のほどよいところを目指しました」

具体的にはスライドを元のナロースライドからワイドスライドとし、スライド外管をイエローブラスからゴールドブラスに変更。メインの抜き差し管もゴールドブラスに。また、ロータリーにはい

2023年3月にリリースしたセントラル楽器のオリジナルモデル、ヤマハYSL-8820 C-Limited (¥451,000 税込、2024年1月時点)。YSL-8820から各部パーツを交換することでチューンナップしている。使っているパーツはヤマハ純正のものだ



YSL-8820がイエローブラス(外管)のナロースライドであるのに対し、C-Limitedはゴールドブラスのワイドスライドを採用

※価格はすべて税込で、2024年1月時点のものととなります。



ロータリーキャップはヘビータイプとなる(右)。メインチューニングスライドもイエローブラスからゴールドブラスに変更



### セントラル楽器

神奈川県横浜市神奈川区  
西神奈川1-15-2

Tel 045-324-3111

[営業] 平日 11:00~19:00 /  
土日祝日 10:00~18:00



詳しくはこちら

わゆるヘビーキャップを採用して、少し抵抗感を付けることで音がまとまりやすくなっているという。しかもすべてヤマハの純正パーツなので、メンテナンスや修理の心配もない。  
「普段から中・高校生と接することも多く、みなさんがどういった悩みを持っているかもわかるので、より幅広く使っていたら楽器になったと思っと思っています」と鈴木さんは話してくれた。